

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2016年 5月発行

世界経済フォーラムの発表によれば、2015年の各国の男女格差を測るジェンダーギャップ指数について、日本の順位は145か国中101位と昨年より三つ順位が上昇しました。そうした中、5月26日、27日には伊勢志摩サミットが開催され、ホスト国の日本は女性活躍をサミットの主要議題の一つとし、あらゆる分野で女性活躍推進に向けた国際的な機運を高めていこうとしています。はもりあ四日市では女性活躍を含む男女共同参画の推進について、皆さんと一緒に考え、行動していきたいと思っています。まずは各種事業に是非参加してくださいね。

女性活躍推進法による

「特定事業主行動計画」知っていますか？

はもりあ93号キーワードでは、「事業主行動計画」について掲載しました。

民間企業は「一般事業主」として、労働者が301人以上の企業は行動計画の策定義務があり、労働者が300人以下の企業は、行動計画策定に努力することとなっています。

さて、四日市市役所はというと、地方自治体なので「特定事業主」として、行動計画を策定しなくてはならない立場になります。

そこで、四日市市は、今年3月に「特定事業主行動計画」を策定し、市のホームページで公表しています。
(<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu91776.html>)

特定事業主行動計画の策定に当たっては、現状の把握と数値目標を設定することとなっています。例えば、四日市市の行動計画では、女性職員の登用に関しては、管理職に占める女性職員の割合として、現状（平成27年4月）が18.8%で、平成32年の目標値を25%としています。

特定事業主は、毎年少なくとも1回、取り組みの実施状況の公表が求められています。その際に、数値目標を設定した項目については、その進捗状況も明らかにすることが望ましいとされています。

女性活躍推進法では、事業主の中でも、「国及び地方公共団体の機関」を特に、特定事業主として定義して取り上げています。特定事業主が着実に取り組みを進めることで、一般事業主を率先垂範するという意義を含んでいるということです。

四日市市は、「男女共同参画プランよっかいち2015~2020」でも、今後充実強化を進める項目に、『四日市市役所における男女共同参画を推進する』という項目を挙げています。

女性が職業生活をしていく時に、立場や、家庭、生活環境がどんな状況にあっても、イキイキと働けるような職場になるよう推進していかなくてはと思っています。

事業報告

こどもさんかくカレッジ春休み職場見学 「Let's Go消防署」を開催しました

3月26日(土)、こどもさんかくカレッジを開催しました。

今回のこどもさんかくカレッジは春休み職場見学として、四日市市中消防署にお邪魔し、そこで仕事をしている女性の消防士さんにお話を聞きました。

職業として、まだまだ男性のイメージが強い消防士を選択したきっかけや仕事のやりがい、大変なことなどをわかりやすく話をしてもらいました。

その後、水消火器を使用した消火体験や煙体験、いろいろな種類の消防車や救急車の見学などをし、参加した子どもたちも興味深々で熱心に見学していました。

子どもたちが将来、やりたい仕事を考えた時に、男性の仕事だから、女性の仕事だからというくりではなく、性別に関係なく職業は選択できるということを知るきっかけになればいいなと思います。

ちなみに、この時の消防士さんのお話によると、四日市市では、343人中13人の女性の消防士さんが活躍中とのことでした。



【女性の消防士さんの話】



【消防車の見学】

「アリスのままで」を 6/25 (土) 上映

【映画で見つけよう！男女がともに生きるヒント

～つながる ひろがる メッセージ～】

三重県内
男女共同参画
連携映画祭

2016



四日市市は、市民の皆さんが男女共同参画について考えていただくきっかけづくりとして、平成19年度から、三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」、鈴鹿市男女共同参画センター「ジェフリーすずか」、そして四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」の3センターが連携して、映画祭をはじめました。連携映画祭の輪は広がり、今年で10年目を迎えます。



©2014 BSM Studio. All Rights Reserved.

今年も男女共同参画週間(6/23～6/29)にあわせ、5つのセンターと22市町が連携して、県内22会場で上映します。四日市会場だけでなく、他の市町の上映会場にも、お気軽にお出かけください。

(県内の上映スケジュールちらしは、「はもりあ」にあります。)

四日市市の上映会についての詳細は、「広報よっかいち5月下旬号」でお知らせします。

男性向け料理教室

毎年大好評！「はじめての台所&ちょこっとさんかく教室」

料理を基本から学びたいと思っている男性のための料理教室です。4回シリーズで今年も開講します。お申込み等詳しくは、「広報よっかいち5月下旬号」でお知らせします。



【開講日時】

- 第1回 7月2日(土)
- 第2回 7月9日(土)
- 第3回 8月27日(土)
- 第4回 9月3日(土)

時間は

9:30～13:00



【昨年度の講座の様子】

報告 平成27年度男女共同参画講演会を開催しました！

★テーマ：方針決定の場にもっと女性を



【講演会の様子】

パワーポイントを用いてわかりやすくお話いただきました。

商工会議所女性部会長で、ばんこの里会館館長、イング株式会社取締役企画室長である数馬桂子(かずまけいこ)さんを講師にお迎えし、女性が方針決定に関わる必要性を、ご自身の経験をふまえ、様々な角度からお話いただきました。

受講された方からは、「生き方から多くのことを学んだ。」「半生を語りながらの実践が興味深かった。」などの声をいただき、充実した講演会となりました。また講師である数馬さんから「今後も、男女共同参画について学んでいきたい。」とのコメントがありました。

今後も男女共同参画を推進するために、講演会などの企画をしていきます。ぜひご参加ください！

相談室 から

平成27年度 デートDV予防教育 男女平等教育 出前講座 報告

平成27年5月23日から平成28年2月27日まで、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、学童保育所等合わせて45カ所で、75講座、4,810人に受講していただきました。

実施校・園・他	数	講座数	受講人数
大学	1校	1	108
高校	3校	3	1,493
中学校	8校	9	747
小学校	11校	36	1,298
保育園	8園	11	525
幼稚園	10園	11	448
学童保育所	2所	2	145
保護者・教員	2カ所	2	46
	45	75	4,810

講師には、保育園・幼稚園・小学校は四日市人権擁護委員協議会（会長：上野尚子さん）の皆さん、中学校・高校・大学の講師はデートDV防止講座の認定ファシリテーターや県内の支援活動団体スタッフ、また受講対象に合わせ、伊田広行さん（DV加害者教育プログラム、NOVO主催）と、多彩な方々をお迎えしました。

●●●●●受講しての感想（担当教職員から）●●●●●

◆中学生 対象講座では…

ロールプレイ等、生徒が興味を持てるよう工夫されており、生徒は内容を身近に感じていました。デートDVは、今後の生活の中で体験していく可能性が高く、予防教育は必要不可欠なものだと思っています。

◆高校生 対象講座では…

自分の言動を見つめ直すことができた生徒が多くいたようでした。今後は、より多くの生徒が適切な交友関係を築くことができるよう、教員も指導を工夫していければと思っています。

●●●●●
今年度も、暴力のない関係づくりをめざし、出前講座を行います。

今月のキーワード

女性の参政権行使70周年

日本で初めて女性の参政権が使われたのは、70年前の昭和21年のことです。それ以前は、女性に選挙権は与えられていないだけでなく、意見表明をはじめとした政治活動が制限されており、男女平等とは言い難い状況でした。

そんななか、平塚らいてうや市川房枝などの活躍により、大正11年に女性の政治活動の制限が撤廃され、その後、昭和20年に女性の参政権が認められ、そして、昭和21年には初めて39名の女性国会議員が誕生しました。

活力ある豊かな国にしていくためには、多様な意思が政策・方針決定に反映されることが必要で、政治分野における女性の参画拡大は最も重要な課題です。しかしながら、現在の衆議院議員に占める女性の割合は9.5%となっており、70年前の8.4%から進展しているとは言い難い状況です。国では第4次男女共同参画基本計画に基づいて、「女性の政治参画マップ」を作成し、女性の参画状況などの「見える化」に取り組んでいます。

平成28年の夏には、参議院議員選挙が行われる予定です。今選挙から選挙権が18歳から引き下げられたことにより、より多様な意見を反映させることができます。みなさんの意見を政治に反映させ、皆が過ごしやすい世の中を作るために、投票へ行きましょう！



男女
共同

さんかくeye

あい

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

今回は、私（42歳男性）の子育て奮闘記です。

R君とK君は、4月で3歳9カ月になり、ついに幼稚園デビューしました。二人とも「れんげ組」です。双子の場合は同じクラスにするかどうか希望をきいてもらえ、うちは別々にすると心細いかなと思い、同じクラスにしてもらったのですが、自立心を芽生えさせるために別のクラスにされるところもあるそうです。

さて、入園式ともあって、R君とK君はいつもと違っておめかしをしました。ネクタイがついた白いシャツに、色違いのベストです。最初は二人とも怪訝そうな顔で着替えようとしませんでした。お父さんと同じネクタイだね。カッコいい。という、ニコニコ顔で着替えてくれました。ネクタイ姿のお父さんがかっこいいと思っているかどうかはわかりませんが。(-_-)

この幼稚園は、年少から年長まで7クラス、延長保育もあり、担任の先生はすべて女性でしたが、理事長、園長、事務長はすべて男性でした。女性の多い職場でも、管理職は男性ばかりだなぁと改めて感じました。

【まわりは若いお父さんばかりだなぁと感じた担当：Y】

登録グループイベント紹介

NPO法人四日市まんなかこどもステーション 主催

★子育てサロン「カフェまんなか」 子どものこと自分のこと、何でもゆっくり話しましょう。

《日時》5月26日(木)、6月23日(木)、7月14日(木)

《定員》6組(要予約、定員になり次第締め切り) 《会場》まんなかこどもステーション

《参加費》いずれの日も、500円(おいしいお菓子とコーヒー付き)

《託児》1人500円(2人目から250円)

★「初めての人も、絵本の広場とランチ」 ハロルド君と絵本、旬の野菜いっぱいランチ

《日時》6月2日(木)、7月7日(木) いずれの日も、絵本11:00~、ランチ11:45~

《対象》未就園児の親子

《定員》12組(要予約、定員になり次第締め切り) 《会場》まんなかこどもステーション

《参加費》800円、こどもランチ100円(必要な人)

《申し込み・問い合わせ》NPO法人四日市まんなかこどもステーション

住所：四日市市西町2-12

TEL：059-351-6670 FAX：059-351-6679



NPO法人ワークスタイル・デザイン 主催

ぱれっとワークショップ2016 ミニセミナー&おしゃべり交流会

★「女性のための就活ファーストステップ」5月17日(火)/21日(土) ※両日、同じ内容です。

《講師》キャリアコンサルタント 森井佳子さん

《内容》「主婦=キャリアOじゃない！」

主婦目線をプラスした就活とは？今の生活の中でできる3つのこと。他

★「起業のすすめ～一歩を踏み出す勇気～」6月22日(水)/25日(土) ※両日、同じ内容です。

《講師》公認会計士・税理士・ファイナンシャルプランナー 吉田太紀子さん

《内容》教室やお店を始めたいけれど、なかなか踏み切れないという方にお奨め！組織にしがみつかない女性の働き方とは？ 交流会では、起業への不安や悩みを共有し、語り合しましょう！

※両講座とも、ミニセミナーと交流会の2部構成になっています。

《時間》ミニセミナー10:00~11:30、交流会11:30~

《定員》各10人(女性限定) 《会場》ばんこの里会館2階にじいろ堂(四日市市陶栄町4-8)

《参加費》各1,500円(交流会参加の方は、参加費とともにランチ代1,000円が必要です)

※交流会不参加の方は、ドリンク代(350円)が別に必要です

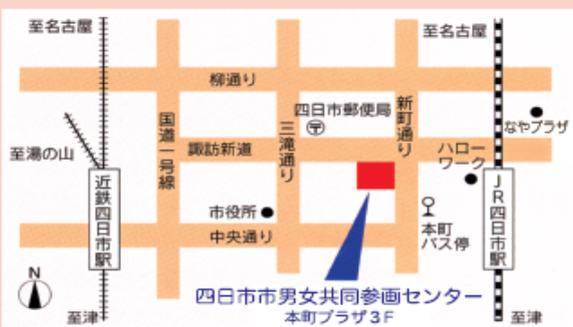
《申し込み・問い合わせ》NPO法人ワークスタイル・デザイン

電話：059-347-7292 メール：info@wsdesign.org

ホームページ：wsdesign.org (申込フォームから受付)

◎●◎あとかき◎●◎

はじめまして、はもりあ四日市のミスターHです。4月から新たに任用されました。男女共同参画に関して特段の知識も経験もありませんが、新鮮な気持ちで女性を応援したいと思っています。皆様のご支援を得ながら頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>